

第 81 回国民スポーツ大会  
アーチェリー競技会場等設計業務委託

公募型プロポーザル実施要領

令和 7 年 10 月

高原町

高原町教育委員会

## 1 概要

### (1) 業務名

第 81 回国民スポーツ大会アーチェリー競技会場等設計業務

### (2) 目 的

高原町が実施する「第 81 回国民スポーツ大会アーチェリー競技会場等設計業務」に係る受注者候補の選定にあたり、この公募型プロポーザル実施要領に基づき、企画提案（プロポーザル）を実施する。

### (3) 内 容

業務委託仕様書（別紙のとおり）

### (4) 期 間

契約締結日から令和 8 年 3 月 19 日（木）まで

### (5) 委託契約金額の上限

1, 1 3 7, 0 0 0 円（消費税及び地方消費税含む）

## 2 参加資格

本プロポーザルに参加資格を有する者は、次に掲げる要件を全て満たすことを条件とする。

- (1) 地方自治法施行令（昭和 22 年政令第 16 号）第 167 条の 4 の規定に該当しない者であること。
- (2) 参加表明書提出時において、会社更生法（平成 14 年法律第 154 号）に基づく更生手続き開始の申し立て、または民事再生法（平成 11 年法律第 225 号）に基づく再生手続き開始の申し立てがなされていないこと。
- (3) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成 3 年法律第 77 号）第 2 条第 6 号に規定する暴力団員が経営していない者又は事実上経営していない者であること。
- (4) 国税、地方税を滞納していないこと。
- (5) 過去 5 年以内に本業務と同種または類似の業務実績があること。

## 3 実施スケジュール

実施スケジュールは以下のとおりとする。ただし、各項目の日程については、決裁権者および選定委員会委員の都合に合わせて適宜調整できるものとする。

| 内 容                  | 期 間 等                                  |
|----------------------|----------------------------------------|
| (1) 公募               | 令和 7 年 10 月 2 日(木)～令和 7 年 10 月 28 日(火) |
| (2) 実施要領等の公表         | 令和 7 年 10 月 2 日(木)                     |
| (3) 質問書提出期限          | 令和 7 年 10 月 14 日(火)                    |
| (4) 質問書への回答          | 令和 7 年 10 月 17 日(金)                    |
| (5) 企画提案書等提出期限       | 令和 7 年 10 月 28 日(火)                    |
| (6) 審査予定日（プレゼンテーション） | 令和 7 年 11 月 7 日(金)                     |
| (7) 審査結果通知・契約締結（予定）  | 令和 7 年 11 月上旬                          |

#### 4 質問の受付及び回答

(1) 受付期間

令和7年10月14日(火)午後5時まで(必着)

(2) 受付方法

質問書(様式第1号)に必要事項を記入し、5(3)のメールアドレス宛に電子メールで提出すること。

電話・来庁における口頭等での質問は一切受け付けないものとする。また、電子メールを送信した後に、国スポ・障スポ大会推進室まで送信した旨の電話をすること。

なお、質問事項は、プロポーザル参加申込書、提案書等の記載方法及び業務委託仕様書の内容に関するものに限る。

(3) 回答方法

質問書を提出した参加事業者に対して、電子メールで回答書(様式第2号)により回答する。

#### 5 参加申込の手続き

(1) 提出書類

「第81回国民スポーツ大会アーチェリー競技会場等設計業務の提案書に係る提出物一覧」(別紙1)のとおり

(2) 提出期限

令和7年10月28日(火)午後5時まで(必須)

(3) 提出場所

高原町教育委員会 国スポ・障スポ大会推進室(以下「事務局」という。)

〒889-4412

宮崎県西諸県郡高原町大字西麓392番地

電話: 0984-42-1484(直通)

FAX: 0984-42-3969

E-mail: taka-spo@town.takaharu.lg.jp

(4) 提出方法

持参または郵送

※持参の場合は、土曜日・日曜日・祝日を除く午前8時30分から午後5時15分の間に限る。

※郵送の場合は、書留郵便に限る。

(5) 提出制限

企画提案書は、1参加事業所につき、1件を限度とする。

(6) その他

ア 個別提案の資料作成を目的とした、競技施設の共用部分以外の見学・調査については、参加者からの申し出を受け、事務局が日時調整を行う。ただし、施設の利用状況、管理上の理由により、希望に添えない場合もある。見学・調査を希望する参加者は、指定管理者、一般利用者等の迷惑にならないよう十分に配慮し、事故やトラブル等が生じない

ようにする。

イ 参加者には、必要があれば、個別提案に関する施設の参考資料（図面等）を可能な範囲での提供を行う。

## 6 途中辞退

プロポーザル参加申込書の提出後に参加辞退を希望する場合は、辞退届（様式第6号）を令和7年10月30日（木）午後5時までに提出する。

なお、提出場所及び提出方法は、上記5－（3）及び（4）による。

## 7 プレゼンテーション審査の実施

### （1）実施日

令和7年11月7日（金）（詳細な日程については、別途通知）

### （2）実施場所

高原町役場（予定）

### （3）実施内容

プレゼンテーション 15分以内

質疑応答 10分以内

### （4）その他

ア プレゼンテーションの順番は、原則として企画提案書の受付順とする。

イ 出席者は、1参加事業者につき3名までとする。なお、業務責任者となる予定の方がプレゼンテーション・質疑応答への対応を行う。

ウ 企画提案書の範囲を逸脱した説明や、審査委員の質問内容と全く関係ない発言は控える。

エ プレゼンテーションは、事前に提出した企画提案書等を基に行うものとし、追加提案や追加資料の配布は認めない、ただし、これらを踏まえた上で、パソコン、プロジェクター等によるプレゼンテーションは許可する。その場合、事務局でスクリーン及びプロジェクターの準備を行う。その他必要な機器は参加者が準備する。

オ プレゼンテーションは個別で行い、非公開とする。

## 8 委託業者の選考方法

### （1）選考審査

選考審査は、評価基準（別紙2）に基づき、書類審査及びプレゼンテーション審査により実施し、合計得点の最も高い者を優先交渉権者、次に得点が高い者を優先交渉権者とする。

ただし、提出されたすべての提案が基準を満たさないと判断して場合には、優先交渉権者を特定しないものとする。

### （2）審査結果の通知

選考審査の結果は参加事業者に文章にて通知する。

## 9 契約の締結

優先交渉権者の決定後、優先交渉権者と提案内容に基づき、契約条件等について協議の上契約を締結するものとする。ただし、優先交渉権者決定後2週間以内に協議が成立しない場合は、次点交渉優先者を優先交渉権者とし、協議を行うものとする。

## 10 失格要件

次のいずれかに該当する場合は、その参加事業者を失格とする。

- (1) 提出期限までに必要書類が到達しなかった場合
- (2) 提出された書類に虚偽の記載があった場合
- (3) 提出された書類の提出期限後に見積書の金額に訂正を行った場合
- (4) プレゼンテーションに出席しなかった場合
- (5) 選考審査に影響を与えるような不誠実な行為を行った場合
- (6) 見積書の金額が、提案上限を超過した場合
- (7) その他、実施要領の諸条件に違反した場合

## 11 その他留意事項

- (1) 本プロポーザルに係る一切の費用は参加事業者の負担とする。
- (2) 提出された書類等の返却は行わない。
- (3) 提出された書類等は、必要な範囲において複製を作成することがある。
- (4) 本プロポーザルは、優先交渉権者の選定を目的に実施するものであり、契約内容において必ずしも提案内容に沿うものではない。
- (5) 本プロポーザルは、本業務委託契約を締結した受託者に対し、今後実施する競技会場等設営・撤去業務委託の受託を保証するものではない。

## 12 担当窓口

高原町教育委員会 国スポ・障スポ大会推進室

〒889-4412

宮崎県西諸県郡高原町大字西麓 392 番地

電 話：0984-42-1484（直通）

F A X：0984-42-3969

E-mail：taka-spo@town.takaharu.lg.jp

## 別紙 1

## 第 81 回国民スポーツ大会アーチェリー競技会場等設計業務の提案書に係る提出物一覧

| No. | 提出書類                  | 説明                                                                                                                                      | 様式      | 部数                           |
|-----|-----------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------|------------------------------|
| 1   | プロポーザル<br>参加申込書       |                                                                                                                                         | 様式第 3 号 | 正本<br>1 部<br>・<br>副本<br>13 部 |
| 2   | 会場設計業務<br>履行実績一覧<br>表 | 元請として、市区町村または市区町村実行委員会が令和 2 年度から令和 6 年度までにおいて発注した、国民体育大会または国民スポーツ大会のアーチェリー競技に関する会場設計業務の履行実績（正本においては、履行実績を証する書類（契約書、業務完了確認書等の写し）を添えること。） | 様式第 4 号 |                              |
| 3   | 会場設営業務<br>履行実績一覧<br>表 | 元請として、市区町村または市区町村実行委員会が令和 2 年度から令和 6 年度までにおいて発注した、国民体育大会または国民スポーツ大会のアーチェリー競技に関する会場設営業務の履行実績（正本においては、履行実績を証する書類（契約書、業務完了確認書等の写し）を添えること。） | 様式第 5 号 |                              |
| 4   | 配置予定技術<br>者の実績一覧<br>表 | 配置予定技術者が元請として、市区町村または市区町村実行委員会が令和 2 年度から令和 6 年度までにおいて発注した、国民体育大会または国民スポーツ大会のアーチェリー競技に関する会場設計業務または会場設営業務の履行実績                            | 任意様式    |                              |
| 5   | 全体提案                  | 会場設計に対する基本的な考え方について、「基本方針」、「業務スケジュール」、「業務の取り組み方」に区分して作成すること。また、業務実施体制（配置予定技術者の専任、兼務の状況やサポート体制を含む。）を示したものを作成すること。                        | 任意様式    |                              |
| 6   | 会場配置計画                | 別紙 3 に記載のある「会場配置計画、動線・ゾーニング計画」、「会場設計上の懸念事項」に対する対応策を提出すること。                                                                              | 任意様式    |                              |
| 7   | 動線・ゾー<br>ニング計画        |                                                                                                                                         | 任意様式    |                              |
| 8   | 懸念事項に<br>関する提案        |                                                                                                                                         | 任意様式    |                              |
| 9   | その他自由提<br>案           | 上記に掲げるもののほか、本業務委託仕様書に掲げる競技会場において予想される事項と対応策や、独自のセールスポイント等について自由に提案すること。                                                                 | 任意様式    |                              |
| 10  | 見積書                   |                                                                                                                                         | 様式第 7 号 |                              |

## 別紙 2

## 評価基準

|     | 評価項目               |   |                  | 評価の観点                                                                                                                               |                 | 配点  |
|-----|--------------------|---|------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|-----|
| 内容点 | 業績評価<br>(20)       | 1 | 会場設計<br>業務実績     | ・元請として、国体・国スポのアーチェリー競技会場設計業務実績を豊富に有しているか（令和2年度から令和6年度まで）                                                                            | 書類審査            | 10  |
|     |                    | 2 | 会場設営<br>業務実績     | ・元請として、国体・国スポのアーチェリー競技会場設営業務実績を豊富に有しているか（令和2年度から令和6年度まで）                                                                            |                 | 5   |
|     |                    | 3 | 配置予定技術者の実績       | ・元請として、国体・国スポのアーチェリー競技会場設営業務実績を豊富に有しているか（令和2年度から令和6年度まで）                                                                            |                 | 5   |
|     | 全体提案<br>評価<br>(20) | 1 | 基本方針             | ・国スポの特性等を十分理解しているか<br>・国スポへの意気込み・意欲が感じられるか<br>・当該競技を十分理解しているか                                                                       | プレゼンテーション<br>審査 | 5   |
|     |                    | 2 | 業務スケジュール         | ・高原町が示しているスケジュール案と適合しているか                                                                                                           |                 | 5   |
|     |                    | 3 | 業務の取り組み方         | ・現場確認の方法、回数等は適当か<br>・高原町及び競技団体等との競技方法、回数等、双方向での業務遂行手段が確保されているか<br>・建築主事、消防等関係機関との協議の方法は適切か                                          |                 | 5   |
|     |                    | 4 | 業務実施体制           | ・十分な人員が確保されているか<br>・配置予定技術者の専任、兼務の状況<br>・サポート体制は十分か                                                                                 |                 | 5   |
|     | 個別提案<br>評価<br>(50) | 1 | 会場配置及び動線、ゾーニング計画 | ・競技会場に対する理解度（競技会場の調査方法、内容等）<br>・過去の国体競技会の検証、検証事項が計画に反映されているか<br>・図面の見やすさ、正確性等<br>・懸案事項に対する改善策が計画に反映されているか<br>・会場設営に要するコスト削減が図られているか | 書類審査            | 20  |
|     |                    | 2 | 懸案事項に対する対応策      | ・懸案事項（別紙）を正確に理解し、実現可能な対応策が提案されているか                                                                                                  |                 | 20  |
|     |                    | 3 | その他自由提案          | ・これまでの経験等を活かし、提案者ならではの独自かつ有意義な提案がなされているのか                                                                                           |                 | 10  |
| 価格点 | 価格評価<br>(10)       | 1 | 見積額              | ・委託契約金額の上限の範囲内であるか                                                                                                                  | 書類審査            | 10  |
| 合計  |                    |   |                  |                                                                                                                                     |                 | 100 |

会場設計上の懸念事項

(1) 諸室の不足と仮設物の抑制について

高原町総合運動公園は、選手・関係者控室や医務室等の諸室が十分に確保できないため、既存施設を最大限活用した設計が求められる。

必要最小限の仮設物で対応できるよう、機能的配置や動線の工夫を盛り込んだ提案とすること。

(2) 天然芝への配慮

大会会場および練習会場が天然芝であるため、設営や利用により芝が損傷するリスクがある。

芝に影響を与えにくい仮設物資材の選定、設置期間の最小化、設置場所の限定など、芝保全に最大限配慮した設計とすること。

やむを得ず仮設通路等を設ける場合は、透水性マットの使用や浮かし設置など、芝の損傷を最小限にとどめる工夫を施すこと。

(3) 動線計画（大会関係者と一般観覧者）

会場内での大会関係者と一般観覧者の動線が交錯しないような導線計画を明示すること。入退場口の分離や、フェンス・パーテーションによるゾーニング（区画分け）、案内サイン等の整備を通じて、セキュリティとスムーズな誘導の両立を図る設計が求められる。

(4)（想定される内容）災害時・緊急時への配慮

大会開催中における災害発生時や緊急時（熱中症、けが人対応など）を想定した避難動線・医療対応体制が必要。

非常導線の確保・救護スペースの設置・AED の配置・緊急車両の進入ルートの確保など、安全対策を組み込んだ設計を行うこと。